

令和5(2023)年度 木曾岬町立木曾岬小学校 第6学年 シラバス (5科/全9科)

| 教科目標 | 国語科   |  | 社会科   |   | 算数科  |  | 理科   |   | 音楽科   |   |  |
|------|---|--|---|---|--|--|--|---|---|---|--|
|      | 内容  | 目標   | 内容  | 目標  | 内容   | 目標   | 内容   | 目標  | 内容  | 目標  |  |
| 教科目標 | 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを旨とする。<br>(1)日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようになる。<br>(2)日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。<br>(3)言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。                                |  | 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを旨とする。<br>(1)地域や我が国の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようになる。<br>(2)社会的現象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択し、理解し実行する力、考えたことを選択し、判断したことを適切に表現する力を養う。<br>(3)社会的現象について、よりよい社会を考えた主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。      |   | 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。<br>(1)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の現象を数理的に処理する技能に身に付けるようになる。<br>(2)日常の現象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて現象を簡潔・明確・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。<br>(3)数学的活動の楽しさや数学のよさに気付かせ、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。  |  | 自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。<br>(1)自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようになる。<br>(2)観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。<br>(3)自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。  |   | 表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。<br>(1)曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能に身に付けるようになる。<br>(2)音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようになる。<br>(3)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。                      |   |  |
| 学年目標 | 【知識及び技能】<br>日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。<br>【思考力・判断力・表現力等】<br>筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。<br>【学びに向かう力・人間性等】<br>言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合うとする態度を養う。 |  | 【知識及び技能】<br>我が国の政治の考え方や仕組みや働き、国家及び社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産、我が国と関係の深い国の生活やグローバル化する国際社会における我が国の役割について理解するとともに、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようになる。<br>【思考力・判断力・表現力等】<br>社会的現象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択し、理解し実行する力、考えたことを選択し、判断したことを説明したり、それらに基づき議論したりする力を養う。<br>【学びに向かう力・人間性等】<br>社会的現象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、我が国の歴史や伝統を大切に守るべきとする心情、我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚を養う。 |   | 【知識及び技能】<br>分数の計算の意味、文字を用いた式、図形の意味、図形の体積、比例、度数分布を表す表などについて理解するとともに、分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようになる。<br>【思考力・判断力・表現力等】<br>数とその表現や計算の意味に着目し、発展的に考察して問題を見いだすとともに、目的に応じて多様な表現方法を用いながら数の表し方や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表す式、グラフを用いて考察する力、身の周りの現象や設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力を養う。<br>【学びに向かう力・人間性等】<br>数学的に表現、処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付かせ学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。 |  | 【知識及び技能】<br>(1)物質・エネルギー<br>①物質の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性及び電気気質や働きについての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようになる。<br>(2)生命・地球<br>①生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の形の見え方と太陽との位置関係についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようになる。<br>【思考力・判断力・表現力等】<br>(1)物質・エネルギー<br>②燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性及び電気気質や働きについて追究する中で、主にそれらの仕組みや性質、規則性及び働きについて、より妥当な考えをつくりだす力を養う。<br>(2)生命・地球<br>②生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の形の見え方と太陽との位置関係について追究する中で、主にそれらの働きや関わり、変化及び関係について、より妥当な考えをつくりだす力を養う。<br>【学びに向かう力・人間性等】<br>(1)物質・エネルギー<br>③燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性及び電気気質や働きについて追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。<br>(2)生命・地球<br>③生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の形の見え方と太陽との位置関係について追究する中で、生命を尊重する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。 |   | 【知識及び技能】<br>曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。<br>【思考力・判断力・表現力等】<br>音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようになる。<br>【学びに向かう力・人間性等】<br>主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。 |   |  |
| 学期   | 月   | 学習内容   | 月   | 学習内容  | 月  | 学習内容   | 月  | 学習内容  | 月   | 学習内容  |  |
| 1    | 4   | つないで、つないで、一つのお話<br>春の河／小景異情／続けてみよう<br>帰り道 地域の施設を活用しよう<br>漢字の形と音・意味 春のいぶき   | 4   | ○ わが国の政治のはたらき<br>憲法と政治のしくみ<地域の政治に関わりそうなる事例と市の人の話から、国や地方公共団体の政治は、日本国憲法にもとづくものであることに気づき、日本国憲法と政治が自分たちのくらしとどのようにつながっているのかについて調べる。><br>5<br>わたしたちの願いと政治のはたらき<年齢別人口などのグラフ資料から、学童保育の不足や待機児童の増加などの原因となる社会的な課題を調べ、待機児童などの問題以外にも、子どもを持つ家庭にはどのような悩みや願いがあるのかについて調べる。><br>5-6<br>○ 日本のあゆみ<br>大昔のくらしとくにの統一<縄文時代と弥生時代の様子を描いた想像図の比較を通して、自分たちの生活とくらべてみると、大昔の人々の生活の様子に興味・関心をもち、国が統一されていく時代の社会の変化や様子について理解する。><br>6-7<br>7<br>天皇を中心とした政治<古墳時代の建造物と比較することを通して、聖徳太子がおこなった政治に関心をもち、聖徳太子がおこなった国づくりの様子について理解する。><br>貴族が生まれ出した新しい文化<藤原道長の政策と絡めて貴族文化について理解する。> | 4  | ○ 学びのどばろ<br>1. 対称な図形<線対称・点対称の概念をとらえ作図する><br>2. 文字と式<数量関係をx, yを用いた式で表す><br>3. 分数のかけ算<分数をかけることの意味をとらえ計算する><br>4. 分数のわり算<分数で割ることの意味をとらえ計算する><br>○ 分数の倍<br>○ どんな計算になるのかな？            | 4  | 自然とともに生きる、わたしたちの地球と環境<br>1. ものが燃えるしくみ <空気の変化に着目しての、燃焼のしくみの理解><br>5<br>2. ヒトや動物の体<体のつくりと呼吸、消化、排出および循環のはたらきに着目しての、ヒトや他の動物の体のつくりとはたらきについての理解><br>6<br>3. 植物のつくりとはたらき<植物の体のつくりと体内の水などのゆくりや養分をつくるはたらきなどを理解する><br>4. 生物どうしのつながり<わたしたちの地球①><生物と水、空気および食べ物とのかかわりに着目し、生物と持続可能な環境とのかかわりについての理解する> | 4-5   | 1. 歌声をひびかせて心をつなげよう<br><A表現(歌唱、器楽)><br>5-6<br>2. いろいろな音色を感じ取ろう<br><A表現(器楽、音楽づくり)、B鑑賞><br>7<br>3. 旋律の特徴を生かして表現しよう<br><A表現(歌唱、器楽)> |  |
|      | 5   | 聞いて、考えを深めよう 漢字の広場①<br>笑うから楽しい／時計の時間と心の時間／主張と事例<br>話し言葉と書き言葉  | 9   | 武士による政治のはたらき<武士が国を政治をつかさどるようになったことを学ぶ><br>9-10<br>今に伝わる室町文化と人々のくらし<朝廷や幕府が置かれた京都について調べ、室町文化の特色を理解する。><br>戦国の世の統一<信長、秀吉、家康の政策を知り、全国支配、目指した政治などを理解する。><br>武士による政治の安定<幕府による支配体制を知り、鎖国政策下の外国との交流の様子などを理解する。>   | 9  | 6. 拡大図と縮図<拡大図・縮図の性質をとらえ、かく><br>7. 円の面積<円の面積を面積公式を用いて計算する><br>8. 円柱と円錐の体積<円柱・円錐の体積を体積公式を用いて計算する><br>9. およその面積と体積<概形を基本図形でとらえ、面積・体積を概則する><br>○ 考える力をのばそう                           | 9  | みんなて使う理科室<br>5. 水よう液の性質<水に溶けているものに着目しての、水溶液の性質やはたらきについて理解する><br>10<br>6. 月と太陽 <月の形の見え方と月と太陽の位置関係の理解><br>11<br>7. 大地のつくりと変化<土地やその中に含まれているものに着目し、土地のつくりや変化について理解する><br>12   | 9-10<br>4. いろいろな 和音のひびきを感じ取ろう<br><A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)><br>10-11<br>5. 曲想の変化を感じ取ろう<br><A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞><br>12<br>6. 詩と音楽の関わりを 味わおう<br><A表現(歌唱)、B鑑賞>  |   |  |
|      | 6   | たのしみは<br>文の組み立て 天地の文<br>情報と情報をつなげて伝えるとき<br>私たちにできること 夏のさかり<br>私と本／森へ   | 10-11   | 江戸の社会と文化・学問<町人文化が栄えたことや儒学や国学、蘭学、寺子屋が社会に果たした役割・影響について理解する。><br>11<br>明治の新しい国づくり<欧米の文化や制度を取り入れ、新しい国づくりがどのように進められたか理解する。><br>12<br>国力の充実をめざす日本と国際社会<明治維新後の新しい国づくりについて理解する。>  | 11-12  | 11. 並べ方と組み合わせ方<起りうる場合の数を調べる><br>○ 考える力をのばそう<br>12. データの調べ方<平均・度数分布等を生かし、統計的な問題解決をする><br>12<br>○ 算数で読みとこう   | 10   | 10<br>6. 月と太陽 <月の形の見え方と月と太陽の位置関係の理解><br>11<br>7. 大地のつくりと変化<土地やその中に含まれているものに着目し、土地のつくりや変化について理解する><br>12   | 10-11<br>5. 曲想の変化を感じ取ろう<br><A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞><br>12<br>6. 詩と音楽の関わりを 味わおう<br><A表現(歌唱)、B鑑賞>   |   |  |
|      | 7   | 私と本／森へ   | 1   | アゾフ・太平洋に広がる戦争<日本が大陸に進出し、戦争終結に至るまでの経緯を知る。><br>1-2<br>新しい日本へのあゆみ<日本の経済成長の様子と、国際社会における役割について知る。><br>2<br>○ 世界のなかの日本とわたしたち<世界の国とのつながりや国際交流について関心をもち、><br>2-3<br>つながりの深い国々のくらし<他国の生活文化・習慣について理解する。世界中の国々が平和な世界を実現しようとして取り組んでいることを知る。><br>3<br>国際連合と日本の役割<国際連合の意義、持続可能な開発について知る。SDGsをもとに世界の人々と共存するためにできることを考える。>  | 1-2  | 13. 算数のしあげ<小学校学習内容の総復習をする><br>2-3<br>○ 算数卒業旅行  | 1  | 8. てこのはたらき<加える力の位置や大きさといった条件とてこのはたらきの関係から、てこの規則性を理解する><br>2<br>9. 発電と電気の利用<発電や蓄電、電気の変換について理解する><br>3<br>10. 自然とともに生きる<わたしたちの地球②><生物と持続可能な環境とのかかわりについて理解する>  | 1   | 6. 日本や世界の音楽に親しもう<A表現(歌唱)、B鑑賞><br>2-3<br>7. 音楽で思いを伝えよう<A表現(歌唱)><br>適宜<br>○ みんなで楽しく<A表現(歌唱、器楽)>                                   |  |
|      | 授業  | ○ 朗読発表会、パネルディスカッションなどの表現活動を取り入れる。活動の中で、読み取ったことを発展させ、自分の立場や意図をはっきりさせながら話し合ったり、自分の考えと比べながら聞いたりして、楽しんで表現することができるようにする。<br>○ 単元を通してねらいを提示し、見通しを持って学習を進めることができるようにする。 |   | ○ 政治の学習では、日常生活と政治の働きの関係を理解させるために、身近な公共施設等を調べる学習活動を展開する。<br>○ 歴史学習では、歴史上の主な事象を取り上げ、それらの事象の中で大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産を中心とした歴史学習を展開する。地域に関わりのある事象を取り入れ、自分たちの生活との関わりを目に向け、歴史を学ぶ意味について考えることができるようにする。   |  | ○ 算数の学習が、児童にとって楽しく、役に立つものであり、自分たちの力で課題解決できるという実感がもてるように、数学的活動を積極的に取り入れる。<br>○ 技能の習熟や維持を図るために適宜練習の機会を設けて計画的に指導する。<br>○ 結果だけでなく、その過程におけるよい点、工夫した点や努力した点を、受容的、肯定的に捉えられるような授業展開をはかる。 |  | ○ 直接経験を大切に。そのために、学校内外の理科施設や自然環境を教材化し、積極的に活用する。<br>○ 地域では得られない広い範囲の学習材を扱ったり、自然現象を効果的に提示したりする手段として、動画を活用する。<br>○ 直接経験ができていく情報収集の手段の一つとして、タブレット端末を利用することもある。<br>○ 授業ははじめに前時の復習をし、知識の定着を図る。   |   | ○ 発達段階に応じた音楽表現の基礎を大切にする。<br>○ 学習の約束を守り、聴くことを大切に。<br>○ お互いの表現を大切に、表現する楽しさを味わえるような授業を目指す。   |  |
|      | 評価  | ○ 単元ごとのテストや適宜行う小テスト(漢字など)、ワークシートや宿題などの提出物、日記、感想文、学習のまとめなど具体物によって評価する。<br>○ 学習の結果だけでなく、学習への取り組み方など学習の経過も評価する。   |   | ○ 単元ごとのテストや、ノート、発表などを基本とし、学習問題を見だし、それを自ら追究し、意味や働きを考え、主体的に判断し、問題を解決する力が身に付いているかを評価する。<br>○ 社会の出来事に関心をもち、それらを意欲的に調べ、そこで学習した成果を実際の社会に生かそうとしているかどうかの態度について評価する。   |  | ○ 発言、ノートやワークシート、数学的活動などで既習事項をもとに発展的に考えているかどうかを評価する。<br>○ 単元ごとのテストやワークシート、ノート、発言などをもとに、学習したことが確実に身に付いているかを評価する。   |  | ○ 単元ごとの評価テストだけでなく、ノート・プリント・授業中の発言などをもとに評価する。<br>○ 観察や実験における児童の活動の様子や、思考の過程も評価する。  |   | ○ 実技のテストや授業の中での表現活動で評価する。   |  |
|      | 家庭  | ○ 新出漢字の定着を図るために、漢字ドリルや漢字ノートを使って、宿題などで反復練習を行う。<br>○ 読書時間を取り入れ、継続的に読書する習慣を身に付ける。<br>○ 聞き手を意識した音読ができるように家庭でもくり返し音読練習をする。  |   | ○ テレビや新聞で、歴史や政治、他の国々について流れる情報について関心をもちようとする。  |  | ○ 算数の学習内容を確実に定着させるために、宿題などでドリル学習に継続的に取り組む。   |  | ○ 知識の習得に終わるのではなく、学習した成果を日常生活の中で関連させて身近な事象としてとらえることができるようにする。<br>○ テレビや新聞で、自然や環境について流れる情報に関心をもち、催し物等についても紹介する。   |   | ○ 音楽科は反復活動により表現の技能は高まるため、新しい歌を歌ったり、リコーダーの練習をしたりする様子を人に確認してもらうことでさらに意欲を持たせることができる。ご家庭での協力をお願いしたい。                                |  |

令和5(2023)年度 木曾岬町立木曾岬小学校 第6学年 シラバス (4科/全9科)

| 教科<br>目標 | 図画工作科  |  | 家庭科   |  | 体育科   |  | 外国語(英語)科  |   |
|----------|--|--|---|--|---|--|---|---|
|          | 表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色など豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。<br>(1)対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。<br>(2)造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。<br>(3)つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。 |  | 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。<br>(1)家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。<br>(2)日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。<br>(3)家庭生活を大切にすることを育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。 |  | 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。<br>(1)その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。<br>(2)運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。<br>(3)運動に親しみとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。   |  | (1)外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。<br>(2)コミュニケーションを行う目的や場所、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。 |   |
| 学年<br>目標 | 【知識及び技能】<br>対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。<br>【思考力・判断力・表現力等】<br>造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。<br>【学びに向かう力・人間性等】<br>主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。             |  | 【知識及び技能】<br>家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。<br>【思考力・判断力・表現力等】<br>日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。<br>【学びに向かう力・人間性等】<br>家庭生活を大切にすることを育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。  |  | 【知識及び技能】<br>各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その行い及び心の健康やけがの防止、病気の予防について理解するとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能及び健康で安全な生活を営むための技能を身に付けるようにする。<br>【思考力・判断力・表現力等】<br>自己やグループの運動の課題や身近な健康に関する課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間考えたことを他者に伝える力を養う。<br>【学びに向かう力・人間性等】<br>各種の運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復に連んで取り組む態度を養う。 |  | 【知識及び技能】<br>基本的な表現およびその関連語句について理解しているとともに、それらを用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりする技能を身に付けている。<br>【思考力・判断力・表現力等】<br>自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりしている。<br>【学びに向かう力・人間性等】<br>自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりしようとしているとともに、外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。     |   |
|          | 学期   | 月  | 学習内容  | 月  | 学習内容  | 月  | 学習内容  | 月   |
| 1        | 4  | 春の花(身近なもの)を表現しよう<br>想像する力 (作品を見て想像したことを交流する) | 4   | 9 見つめてみよう生活時間<生活時間を工夫しよう><br>4-6 10 朝食から健康な1日の生活を<炒める調理><br>6-7 11 夏をすずしくさわやかに<夏の生活を見つめよう> | 4   | 体ほぐしの運動(リズム運動・用具を使った運動・伝承遊びや集団運動・ペアやグループでの活動)<br>4-5 陸上運動(50m走・リレー)<br>5 マット運動(開脚前転・補助倒立前転・補助倒立・開脚後転・倒立など)<br>体カテスト(握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げ・20mシャトルラン)<br>6 鉄棒運動(前回り・片足踏み超し下り・逆上がりなど)<br>跳び箱運動(開脚跳び・かかえ込み跳び・台上前転など)<br>ハードル走<br>6-7 水泳(クロール・平泳ぎ・安全確保につながる運動)<br>保健(病気の予防) | 4   | 英語でのあいさつアルファベット・ローマ字<br>4 Unit 1 This is me!<br>[世界の国々を知り、紹介し合おう自分についてスピーチしよう]<br>5 Unit 2 How is your school life?[日常生活や宝物を紹介しよう]<br>6 Unit 3 Let's go to Italy.[おすすめの国を紹介しよう]<br>7 Check Your Steps 1 外国の人にメッセージを伝えよう |
|          | 6-7  | 防火ポスター                                       |   |  |   |  |   |   |
| 2        | 9-10   | 1 まいの板から<テープカッター作り>                          | 9-10  | 12 思いを形にして生活を豊かに<布作品を製作しよう>  | 9   | 表現・ダンス(「激しい感じの題材」・群(集団)を生かす題材・多様な題材など)   | 9   | Unit 4 Summer Vacations in the World.<br>[世界と日本のつながりを考えよう 夏休みの過ごし方を比べよう]  |
|          | 10   | わたしの大切な風景 (生活の中にある大切な風景を描く)                  | 11-12   | 13 まかせてね 今日の食事<1食分の献立を調理しよう>   | 10  | 跳び箱運動(かかえ込み跳び・伸膝台上前転・頭はね跳び・屈伸跳び・前方屈腕倒立回転跳びなど)縄跳び<br>陸上運動(高跳び・幅跳び)<br>保健(病気の予防)<br>11 ボール運動(ネット型「ソフトバレー」「ブレルボール」)<br>12 ボール運動(ベースボール型「ソフトボール」「ティーボール」)  | 10  | Unit 5 We all live on the Earth.[地球の生き物について伝えよう]<br>11 Unit 6 Let's think about our food.[食生活について伝えよう]<br>12 Check Your Steps 2 世界と自分のつながりを紹介しよう  |
| 3        | 1  | 見方を広げよう<視点を変えて写真や絵に表そう>                      | 1-2   | 14 冬を明るく暖かく<暖かい着方や住まい方>  | 1-2   | ボール運動(ネット型「ソフトバレー」「ブレルボール」)<br>ボール運動(ベースボール型「ソフトボール」「ティーボール」)<br>ボール運動(ゴール型「バスケットボール」「サッカー」「ハンドボール」)   | 1   | Unit 7 My Best Memory<br>[中学校への扉を開けよう 小学校の思い出のアルバムを]  |
|          | 2-3  | 卒業制作   | 2-3   | 15 あなたは家庭や地域の宝物<家族や地域の一員として><br>3 O2年間のまとめ   | 3   |  | 2   | Unit 8 My Future, My Dream [将来の夢を伝え合おう]<br>3 Check Your Steps 3 寄せ書きのメッセージを伝えよう   |
| 授業       | ○ 材料や表現方法など選択の場を多く設定し、多様な表現ができるようにする。<br>○ 題材や材料など、造形活動に喜びをもってうちこめるような単元、自分の感性を大切に造形活動をする単元を設定する。  |  | ○ 実践的・体験的な学習活動を取り入れ、日常生活に必要な基礎的な知識や技能を身に付けることができるようにする。<br>○ 学校生活だけでなく、家庭生活においても学習したことを生かし、よりよい生活にするための工夫した行動ができるよう、学習内容を広げるようにする。  |  | ○ 自分の体力や能力に適した課題を決め、学習を進める。<br>○ 自分の力に応じた練習の仕方や練習の場を選んだり、工夫したりできるように、多様な授業の場づくりを行う。<br>○ 互いに動きを見せ合いながらポイントを見つけたり、教え合ったりできるような仲間同士の関わりを大切にします。   |  | ○ 直接体験を多く取り入れる。(CDや英単語カードの活用、ゲームや身体を使った活動)<br>○ 授業では、「話す・聞く・読む・書く」の4観点をバランスよく取り入れる。<br>○ 毎時間の反復練習を行い、単元まとめにはスピーチ発表会を設定する。<br>○ タブレットを活用して、スピーチ資料や振り返りカードを作成する。  |   |
| 評価       | ○ 行動観察、自己評価や相互評価の記録(振り返りカード、感想など)、映像の記録、作品(思いや意図、形や色、構図の工夫、材料の生かし方など)などにより、多角的に評価する。   |  | ○ 単元ごとのテストやワークシートでは、生活をよりよくしていこうとする意欲や知識、実践力を評価し、実習や作品などでは、衣食住に関する基礎的な技能を評価する。  |  | ○ 運動の楽しさを味わったり、技能を高めたりするために、ルールを工夫したり練習の場や練習の仕方を工夫したりする過程について評価する。また、運動技能の高まりについて評価する。<br>○ 子ども一人ひとりの良い点や、進歩の状況などを肯定的に評価する。<br>○ 学習カードを利用するなどして、自分の学習を振り返ったり、課題を見つけたりするよう自己評価や、仲間同士の相互評価を行う。  |  | ○ 単元ごとのテスト、授業でのノート、課題提出(スピーチ資料)など具休物によって評価する。また、進んで英語の学習に参加しているかを、授業への参加態度で評価する。<br>○ 外国の文化に興味関心をもつことができているかを、発言や振り返りカードでみる。<br>○ 英語を用いたコミュニケーション能力を、発言や授業への参加態度、振り返りカード等でみる。   |   |
| 家庭       | ○ 用具の使い方や材料の扱い方など適切に表現活動に生かせるように、繰り返し指導する。<br>○ 美術鑑賞をする機会をもてるよう、展覧会などの紹介をする。   |  | ○ 学習したことを家庭で生かしたり、技能を習得・習熟したりするために、調理や掃除などを家庭学習として取り組ませ、進んで家庭の仕事をする子どもになることを目指していく。   |  | ○ 授業時間は運動量をしっかり確保する。また、休憩時間には、外で元気に体を動かして遊ぶことや、学校や家庭でも体力を高めるような運動を継続することを奨励する。  |  | ○ 身の回りで見られる英語と自分たちの生活との関連について興味を持つよう指導し、時折、実生活を振り返るような課題を設定する。  |   |


### 評価に関する考え方

**学習評価について**

令和2年度からは、学習評価の観点(連絡表の項目)が、すべての教科において、次の3つの観点到統一されました。

**3つの観点を評価を行うとともに、3つの力を育てます!**

- ①知識・技能**  
学習活動を通して、知識・技能を身に付けている状況を確認します。  
また、それだけでなく、身に付けた知識・技能をこれまでに習った知識や技能と関連付けたり活用する中で、他の学習や生活に活かせるくらいに理解したり身に付けたりしているかどうかを確認します。  
【育てる力】  
一つ一つの知識や技能を身に付けながら、すでに持っている知識や経験・技能と組み合わせることで、身に付けた知識や技能をより定着させて、社会生活で使えるものにする。
- ②思考・判断・表現**  
知識や技能を活用して、課題を解決する等するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。  
【育てる力】  
・問題を発見し、自ら方法を考え、結果を予測しながらすすめ、解決していく力を身に付けます。  
・あらゆる情報から自分の考えをつくり、文章や発話で表現したり、多様な考えを理解したりして、集団としての考えをつくり出していく力を身に付けます。
- ③主体的に学習に取り組む態度**  
自分の学習状況をつかみ、学習の進め方について粘り強く何度も試すなどして、自分の学習を調整しながら学ぼうとしているかを評価します。  
【育てる力】  
学習の目標を持ち、進め方を考えながら新たな学習につなげながら、粘り強く知識・技能を身に付けたり、思考・判断・表現をしようとする力を身に付けます。



粘り強く、自己調整する姿のイメージ例  
「でさなかつたところをもう一度やってみよう!」  
「友達の手をまねしてみたら、うまくいった!」  
「とりの友達に聞いてみよう。」  
「次はこのやり方を試してみよう。」

**観点ごとの評価方法**

観点ごとの評価は、あらゆる学習活動の場面で、様々な方法によって、子どもたちの学習状況を確認するものです。観点到に主な評価方法を示します。

- 知識・技能**
- ペーパーテスト・実技テスト  
・一つ一つの知識を身に付けたかを問う問題や、すでに持っている知識や経験・技能との関連性を問う問題 等
  - 知識や技能を用いる多様な方法  
・知識や技能を用いて文章で説明したり、観察・実験をしたり、式やグラフで表すことができるか 等
- 思考・判断・表現**
- ペーパーテスト  
・知識や技能を活用して考え、文章や式を使って説明したり、判断した理由を問う問題 等
  - 論述やレポートの作成、発表  
・知識や技能を活用して考え、文章や式、グラフを使って分かりやすく表現しているか
  - グループや学級における話し合い  
・自分の考えを友達に正確に伝えられているか  
・友達の考えや意見をよく聞き、自分の考えに活かしているか  
・意見を出し合い、よさを認め合ったり、考えをまとめているか
  - 作品の制作や表現  
・知識や技能がどのように活用されているか

- 主体的に学習に取り組む態度**
- ノートやレポート等における記述  
・課題を見だし、解決に向けて、思考・判断・表現することに粘り強く取り組んでいるか  
・課題に対してまとめや振り返りを主体的に書き、新たな学習につなげているか
  - 授業中の発言や教師による行動観察  
・自分なりの学びの工夫や、友達からの学び、次に活かしたいこと等が表れているか